

2024 年 12 月 26 日 第 1 版

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 救急医学教室

記

研究の名称	全国大学病院における事業継続計画（BCP : Business Continuity Plan）策定状況に関する横断的観察研究
対象	本研究は、全国の大学病院における BCP の策定文書を調査し、特徴や課題を明らかにするための横断的観察研究です。日本全国の大学病院（国公立および私立大学病院）を対象として、BCP 策定文書を収集します。
研究期間	研究実施許可日（2025 年 2 月 17 日） ～ 2026 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：日本全国の大学病院における BCP 策定文書を網羅的に収集し、その策定項目や想定災害などの特徴を比較・分析することです。これにより、BCP の策定における現状の課題や地域特性が明らかになり、今後の災害医療の強化に資するエビデンスを提供することを目指します。</p> <p>利用方法：各大学病院の公式ウェブサイトから BCP に関する公開情報を収集します。公開情報には、BCP 策定文書や災害対応マニュアル、施設概要資料などを含みます。公開情報が入手困難な場合、対象施設に対して電子メールまたは郵送での情報提供を依頼し、さらに、BCP の策定文書（策定更新履歴や点検訓練の実施、新規課題など）の記載がなければ必要に応じて個別で情報提供を依頼します。</p> <p>本研究は倫理的問題が生じないよう配慮します。</p>

	利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2025年2月17日）
利用し、又は提供する試料・情報の項目	情報：BCP策定関連文書（災害対応マニュアル、施設概要資料などを含む）
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>本研究は、大阪医科薬科大学 救急医学教室の講座研究費を資金源として実施されます。当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
研究者名	<p>【研究責任（代表）者】</p> <p>大阪医科薬科大学 救急医学 助教（准） 生塩 典敬</p>
参加拒否の申し出について	<p>本研究は病院資料を対象とした研究のため、該当しません。</p>
問い合わせ窓口	<p>〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号</p> <p>大阪医科薬科大学 救急医学</p> <p>担当者 生塩 典敬</p> <p>連絡先 072-683-1221（代） 内線 56204</p>